

中学生としての自分の学びを未来につなげよう

() 組 () 番 氏名 ()

1 定期テストや授業の様子を振り返ろう。(態度・学習内容)



成果 (身に付いたこと・できたこと)



課題 (難しかったこと)

2 これまでの学びを確かめ、今後につなげよう。(学びを生かす)

- ① 教科などの学習で、自信をもつことができるようになったことは何ですか。

- ② 総合的な学習の時間で、「探究の成果」として挙げられることは何ですか。

- ③ 教科や総合的な学習の時間等で学んだことを、どんな場面で生かすことができそうですか。
(〇〇の授業で学んだ◇◇が、△△の場面で☆☆のように生かせると思います。)

- ④ 家庭や地域、部活動など、授業以外の場で、どんなことを学びましたか。
(地域のボランティア、文化活動やスポーツ、習い事、家庭での仕事等で、学んだことやできるようになったこと)

中学生としての自分の学びを未来につなげよう

(A)組(12)番 氏名(岐阜 太郎)

1 定期テストや授業の様子を振り返ろう。(態度・学習内容)



成果(身に付いたこと・できたこと)

- 英語では、友達が質問したことに答えたり、自分から問いかけたりしました。
- 社会では、個人追究で複数の資料を活用していろいろな立場から考えることができました。



課題(難しかったこと)

- 美術では、自分が構想したことがうまく表現できず残念でした。
- 数学では、グラフや式から読み取ったことを説明することが難しかった。

自分自身の授業の様子を振り返り、教科の振り返り(成果と課題)、身に付いたことの実感などを記入していきます。

2 これまでの学びを確かめ、今後につなげよう。(学び)

① 教科などの学習で、自信をもつことができるようになったことは何ですか。

- 授業で「分かったこと」は、本当にわかっているか、仲間に説明したり他の問題で確かめたりして、確実に身に付けるようにした。

② 総合的な学習の時間で、「探究の成果」として挙げられることは何ですか。

- 「私たち一人一人でもできること」として、実現可能な案を班の仲間と考え、学級の仲間に提案することができた。その提案をもとにして、学校で生徒会の取組として、取り組むことができた。

③ 教科や総合的な学習の時間(○○○) 学習指導要領解説 総合的な学習の時間編にある「(3)よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていく」ことの内容と関わらせて振り返ることができます。

- 国語の授業で学んだ意見文や話し合いの仕方が、理科のレポートを書くことや社会の意見交流の場で生かすことができます。

④ 家庭や地域、部活動など、今まで教科で学んだことが、教科の枠を超えて生かせる(地域のボランティア、文化祭など)を体験することができた。 今まで教科で学んだことが、教科の枠を超えて生かせることを生徒自身が自覚したり、教師が確認したりします。

- 地域の祭りで小学生と協力して準備をして、地域の伝統文化のよさを感じることができた。
- 部活動の大会で、冷静にならないと普段の力が発揮できないことを学んだ。

生徒本人がわかる範囲で学校外における諸活動の記録を残したり、学校外での学びを記入したりします。

学習の成果や課題を見つけ、今後に生かしていくために活用します。中学校では、学習の振り返りを具体的に行うことで、自分自身の学習に対する学びの実感や教科等横断的な視点を見いだしていくことがねらいです。